

いきいき現場づくり「意見の窓口」一覧表

I 工事一時中止・工事中止

No	分類	タイトル	ご 意 見	回 答
127	I	工事一時中止について	<p>Wednesday, April 20, 2011 4:08 PM 工事現場における役割：主任技術者(監理技術者) 工事場所：長崎県 工事業種：電気通信 ご意見： 高速道路の土木工事(別途工事)が大幅に遅れ、工事に着手する事ができず「工事一時中止」になっている工事を担当しています。 土木工事の工程表から、工事の着手時期は数ヶ月先になる予定です。監督員も状況を理解しています。 監督補助員より、週間工程表を毎週提出するよう要請がありました。 「提出しない場合、工事放棄とみなす」との事なので、毎週、「工事無し」の週間工程表を提出し続ける予定です。 質問があります。 そもそも週間工程表とは、監督員が工事の稼働状況を週単位で把握する為の資料と考えますが、工事が出来ない状況を毎週、週間工程表で報告する必要があるのでしょうか。 週間工程表は、工事に着手出来る状況になってから提出するものと考えますがいかがでしょうか。 工事書類の簡素化にもならないような気がしますが、... ご指導をお願いします。</p>	<p>回答日:H23/8/25 工事が稼働していなければ週間工程表は必要ありません。 相談窓口にお寄せ頂いた意見については、全ての関係職員等に確認・指導をまいります。 また、受発注者間でコミュニケーションを図り、より良い品質の社会資本を整備してまいります。 なお、各事務所に「いきいき現場づくり」に関する相談窓口(技術副所長、工物品質管理官等)、九州地方整備局 企画部(技術調整管理官、総括工事検査官等)に「いきいき現場づくり」に関する相談窓口を設けていますので活用をご検討下さい。 注)相談者の個人情報や相談内容など相談者が不利益を受けないように対応しますのでご理解下さい。</p>
128	I	工期延期による単価の上昇について	<p>工事現場における役割：その他 工事場所：長崎県 工事業種：土木(道路) ご意見： 発注者(甲)の都合により、単年度工事が年度を跨ぐ工事となりました。 当然、工事の中止が免出されています。 そこで、最近の原油高(当初昨年8月 WTI 85⇒現在112ドル/バレル(に上昇)でAsが年度替りで大きく値上げされる予定となっています。 今のところ、本現場の施工時期の夏場には当初と比較して約2万円/㎡の値上がりとなる予定です。(合材単価で約100円/㎡+1-5cm当り程度の上昇です) 本現場では、約5,000㎡の舗装面積で As 2層構造で5,000㎡×100円/㎡×2層 与1.0百万円(直接工事費)この程度の費用差なので、スライド(単品)にも当てはまりません。しかし、甲の都合で一番経費のかかる工期が遅びて、更に単価も前年度単価のままでは、非常に理不尽であると思います。 せめて、個別単価合意方式の単価を更新する事は知恵を出せば出来るようになると思うのですがいかがでしょうか?? 本当は、優秀な技術者を配置している為これによって長期間の拘束となり、現在の受注競争の激化している状況下では非常に不利な状態となっているのです。</p>	<p>回答日:H23/8/25 工事契約後に材料単価が大きく変動した場合は、工事請負契約書第25条「物価の変動に基づく請負代金額の変更」5項(単品スライド条項)に基づき請負代金額の変更が出来ることとしております。 細い条件等については九州地方整備局のHPIに「単品スライド適用マニュアル」(http://www.qsr.mlit.go.jp/kensetu_joho/tanpinuraido.pdf)を掲載していますが、条件に該当しない場合は当初契約時の単価(含意した単価)で契約変更を行うこととなります。 また、工事一時中止に伴う増加費用については「工事一時中止に係るガイドライン」(http://www.qsr.mlit.go.jp/s_top/doboku/tijiyusui.pdf)に基づき受注者より請求できることとなっております。 なお、今回工事の工期延期については、関連する他工事の影響で工事一時中止をかけたことと聞いております。</p>